



地方から日本をよくしていきたいという熱い想いを持った
龍馬プロジェクトメンバーの**生の声**を**配信!!**

龍馬チャンネル

<http://www.gstrategy.jp/cgs.php>

CGS

検索



青山社中、龍馬プロジェクト、グロービス、G1サミットが提供する学びの機会を徹底的に活用できます。



G1サミットの持つ人的リソースと、G1東松龍盛塾を形成する各組織の得意分野を十分に活用しながら、『行動する軸』と『政策を作り動かす実力』をもった政治家を育てためのカリキュラムとコンテンツづくりを追求し、他にはない学びのプログラムを提供します。

【龍馬プロジェクト応援グッズ】

<http://ryouma-project.com/>

龍馬プロジェクト

検索

購入はHPから

NO.1 / 国是十則 純米酒



龍馬プロジェクトの理念と伊丹の老舗蔵元がコラボレーション。吟醸仕込みした芳醇で吟醸香のする、さわやかで飲みやすいソフトなお酒です。

300ml ￥500 1800ml ￥2,400

NO.2 / ネクタイ



山形県米沢市名産、米沢織とのコラボレーションで誕生したネクタイ。第一義を信条とする上杉謙信公が掲げた【龍】の軍旗と、龍馬プロジェクトの二つの龍が結び付いた逸品です。

￥6,000

NO.3 / ボールペン



龍馬プロジェクトロゴ入りのシャープペンシル+ボールペン(黒0.5・黒0.7・赤・青)の多機能ボールペン。

￥300

NO.4 / クリアファイル



龍馬プロジェクトロゴ入りクリアファイル。大事な書類も気合いが入ります。

￥300

NO.5 / 単行本



「日本のスイッチを入れる」。マンガと文章で、龍馬プロジェクトの誕生秘話とこれまでの歩みがよく分かります。

￥1,260

これまでの活動

- 2010年** 全国をキャラバン(演説会)でまわり、志ある若手政治家を集める。
- 2011年** 仲間の中から首長や政治家を輩出するための研修や選挙支援。
- 2012年** 行動目標である「国是十則」をまとめ、全国で啓発活動。
- 2013年** 経営者にも活動を広げ、次世代の意識改革を促す教育プログラムを作成。

今後の計画

- 1** 同世代の政治家と経営者が一体となり世の中の問題を解決するソーシャルビジネスを創造する
- 2** よき日本のリーダーを育成していく
(G1東松龍盛塾の運営、人材育成・研修事業)
- 3** 若者の意識改革に必要な教育カリキュラムを作りメンバーで普及させる
(有権者教育、家庭教育、規範教育、キャリア教育)

国是十則 プロジェクトの基本方針

- ① 皇室** 元首である天皇と、祭祀を司る皇室を敬い、世界最古の皇統を守り続ける。
- ② 憲法** 日本の歴史・伝統・文化を重んじた新しい憲法を制定する。
- ③ 教育** 先人が紡いだ歴史に感謝し、個人の独立自尊の精神を育む国民教育を行う。
- ④ 国防** 国家戦略府・国防軍・情報局を創設し、国の主権と国民の生命・財産を守る。
- ⑤ 資源** 原子力発電の軟着陸と食の安全保障を実現する。
- ⑥ 政治** 政党を近代化し、憲政の常道を守り、民意を受けた強い政治家を排出する仕組みをつくる。
- ⑦ 経済** 国民が仕事と希望を掴める公益経済の仕組みを確立する。
- ⑧ 国土** 自然への畏敬の念を持ちつつ、国土を強靱化し、地方を活性化する。
- ⑨ 安心** 努力したものが報われる公正な社会保障制度を確立する。
- ⑩ 暮らし** 子の誕生を喜び、長寿を楽しめる、感謝と絆で繋がる社会をつくる。

PRESS NO3

「なんとかしてよ」という人がいる

「なんとかするぞ」という人がいる

我々は敢えて、後者を**選んだ!**

<http://ryouma-project.com/>

龍馬プロジェクト

検索



入会すると

その1

目標ある同世代の仲間がいる環境で「志」をもって生きていける。

その2

全国にネットワークが広がり、それを活かした活動や発信ができる。

その3

識者と意見交換や海外研修などを通し、若手の政治家と共に世の中の実態を学べる。

その4

政治の裏事情や若手政治家の苦悩など、この国の政治の本質がわかる。

龍馬プロジェクトとは?

日本の現状に問題や危機感を感じた20~40代の政治家や経営者が、日本のタテイト(歴史文化・先人の思い)やヨコイト(世界情勢、世の中の実態)を学びながら、日本のあるべき姿と世界の中で役割を考え、アニメのワンピースのようなチームをつくり、目標の実現に取り組む集団。



龍馬プロジェクト
RYOMA PROJECT



ミッション(社会的使命)

「国是十則」の実現を通し、日本を「道義国家」とし、持続可能な「共生文明」を形成するモデルづくり、世界の繁栄に寄与する。

ビジョン(プロジェクトの目標)

メンバー自身がワクワクし、自分の役割を見つけ、仲間を信頼し、切磋琢磨していこうと思えるチームをつくる。

バリュー(行動理念)

信念や国家観を明確にもち、人格を磨き、圧倒的な行動力を発揮することで子供たちから「カッコイイ」と想ってもらえるリーダーとして行動する。

仲間になるうう!

龍馬プロジェクト発足からの活動内容

平成22年～24年の歩み

総会／3回

メンバー勧誘全国キャラバン／約50回

合宿研修・ブロック研修／12回

龍馬塾（勉強会）／20回（関東、東海、関西、九州）

海外視察／7カ国

（ドバイ、台湾・中国、シンガポール、マレーシア、アメリカ、スリランカ）

国内視察／15回

その他／決起大会、シンポジウム、選挙セミナー、プレゼン研修など



龍馬プロジェクト
RYOMA PROJECT

平成25年(2013年)の活動

1月9日 第38回役員会

1月12日 第4回龍馬立志塾（小田全宏先生）**1**

1月16日 国会議員メンバー懇親会

2月6日 第5回龍馬立志塾（小田全宏先生）

2月7日 第39回役員会

2月19日 第11回関西龍馬塾（長野聡先生）**2**

2月21日 第40回役員会



担当：広報・国民啓発委員長
彦根市議会議員／北川 元気



担当：広報・国民啓発委員長
守口市議会議員／竹内 太司朗

3月8日 第1回東海龍馬塾（松浦光修先生）

3月10日 第41回役員会

3月22日 第6回龍馬立志塾（小田全宏先生）

3月25日 第42回役員会

4月17日 第43回役員会

4月21日 第12回関西龍馬塾（雑賀日出夫先生）

4月26～27日 G1東松龍盛塾 プレ講座 **3**

4月28～29日 第4回総会・研修会 **4**

5月16日 第44回役員会

5月17日 第2回東海龍馬塾（松浦光修先生）

5月18日 政治トークライブ（高知）**5**

6月1日 第2回関東龍馬塾（石川英明先生）

6月2日 若手官僚との意見交換会

6月12日 第45回役員会

6月28日 第13回関西龍馬塾（吉重丈夫先生）**6**



担当：九州・沖縄ブロック長
神埼市議会議員／古川 裕紀



担当：会長
前吹田市議会議員／神谷 宗幣



担当：幹事長
高知市議会議員／浜口 卓也



担当：関西ブロック長
吹田市議会議員／足立 将一

7月17日 第46回役員会

7月29日 第3回東海龍馬塾（松浦光修先生）**7**

8月5日 関東ブロック研修会（深澤裕先生、奥山真司先生）

8月9～10日 関西ブロック研修会（淡路島）**8**

8月20日 第47回役員会

8月26日 第14回関西龍馬塾（吉重丈夫先生）

9月9日 第48回役員会

9月20日 第49回役員会 **9**

9月27日 第4回東海龍馬塾（松浦光修先生）

10月2～3日 東北・北海道ブロック研修会（石巻・女川）**10**

10月4日 関東ブロック研修会（池田健三郎先生）

10月15日 第50回役員会

10月17日 第15回関西龍馬塾（長野聡先生）

10月25日 第3回関東龍馬塾（樋口恒晴先生）

10月26～27日 第1回G1東松龍盛塾 **11**



担当：東海ブロック長
美濃加茂市長／藤井 浩人



担当：研修・政策委員長
前南あわじ市議会議員／出田ひろしげ



担当：中国・四国ブロック長
廿日市議会議員／荻村 文規



担当：北海道・東北ブロック長
米沢市議会議員／中村 圭介



担当：副会長
石川県議会議員／川 裕一郎

10月29～31 北信越ブロック研修会（金沢・能登）**12**

11月5日 第51回役員会

11月8日 政治トークライブ（別府）

11月10～18日 海外視察（インド）**13**

11月29日 第5回東海龍馬塾（松浦光修先生）

12月5日 第4回関東龍馬塾（棚橋美枝子先生）**14**

12月10日 第52回役員会

12月13日 地域再生事業勉強会 **15**

12月14～15日 首長会研修会 **16**

12月26日 大阪日銀見学 関西龍馬塾（吉重丈夫先生）

12月27日 第16回関西龍馬塾（表博耀先生）

12月29～30日 合宿役員会・忘年会



担当：北信越ブロック長
石川県議会議員／不破 大仁



担当：研修・政策委員長
泉大津市議会議員／南出 賢一



担当：関東ブロック長
練馬区議会議員／村松 一希



担当：総務局長
豊島区議会議員／細川 正博



担当：副会長
熊本県議会議員／溝口 幸治

応援メッセージ

グロービス経営大学院学長／堀 義人氏



25年は龍馬プロジェクトとの協働で「G1東松龍盛塾」を設立しました。それは地方都市にグロービスのキャンパスを新たに開くこと、各地の若手の首長などと議論を重ねることを通じて得た「地方からの同時多発的な変革が日本を再創造する」との僕の確信に基づいています。牽引をするのは地方政治家の皆さんです。リーダーとしての自覚を持って、批判から提案、思想から行動へ。今後も学びと挑戦を続けられることを期待しています。

大樹総研 会長／矢島 義也氏



当社は、「真にゆたかな日本をつくる」ことを目標に、国や自治体の政策を研究し、行政や日本青年会議所（JC）などのアドバイザーを担っています。我々と思いを同じくする、龍馬プロジェクトのような青年の集団があることを大変心強く感じると共に、その中から次世代の日本のリーダーが生まれてくるよう、我々も応援・協力します。

経済評論家／上念 司氏



龍馬プロジェクトは私たち日本人が本来考えるべきことを教えてくれます。私はいくつかの勉強会に参加させていただき、多くの学びを得ました。日本が美しく平和な国であり続けるために、誰かがやらなければならない仕事があります。時としてそのために命懸けで頑張らなければならない、そんな歴史的な瞬間にいままたま居合わせているのが私たちではないでしょうか？日本の未来を真剣に考え、苦楽を共にできる組織。それが龍馬プロジェクトだと私は思います。

YouTuber／KAZUYA氏



龍馬プロジェクトはとてつもなく熱い集団です。私は25年10月に石川県で行われた龍馬プロジェクトの研修に参加させていただきました。研修内容の充実はもちろんのことですが、なにより研修を終えて宿に着いた後も、夜遅くまで日本について熱く語るという姿勢に感動すら覚えました。龍馬プロジェクトが掲げる日本の未来を、是非実現させたいものです。私はこれからも応援します。

メンバーメッセージ

日南市長／崎田 恭平



私は市長就任前、県庁職員でした。人口が減少し、活力を失う故郷を目の当たりにする中で、なんとかしなければと考えていました。そんなときに出会ったのが、この「龍馬プロジェクト」です。龍馬プロジェクトのメンバーは、皆、リスクをモノともせず、人生をかけて戦っています。そして、私も戦う覚悟をし、安定した職を捨て、政治の道を歩いています。私は、この龍馬プロジェクトの仲間とともに、私心を捨て、誇りある郷土を創造するため、これからも戦ってまいります。

美濃加茂市長／藤井 浩人



『日本をなんとかしなければ』龍馬プロジェクトに出会う前も出会った後もその想いは変わりません。しかし、その想いを実現する道筋と仲間が見つかりました。市議から全国最年少市長となりました。やるべきことは、はっきりしています。私たちには、全国に仲間と師と支援者がいます。私たちには、先が見えています。私たちには、使命があります。一人ではないからこそ、聞える。地方から全国へ、うねりを起こします。